



「えひめ国体」で大活躍した澤浦君

澤浦智之進君が国体で大活躍

利根実業高3年の澤浦智之進君(赤城原第二)が11月2日、役場を訪れ、10月に開催された第72回国民体育大会(えひめ国体)での活躍を堤村長に報告しました。澤浦君は、重量挙げ男子85キロ級に出場し、クリーン&ジャークで148キロを挙げて準優勝に輝き、トータルでは253キロとなり見事第4位入賞を果たしました。これは、ともに群馬県の高校記録であり、またクリーン&ジャークは自身のもつ県高校記録を更新する快挙。澤浦君は、「県の代表として出場したが、楽しく悔いなくやる事ができた」と気持ちを語りました。

昭和中ソフトボール部が優勝

第21回栗原清旗中学生ソフトボール大会が11月18日に沼田市運動公園で行われ、昭和中ソフトボール部が見事優勝に輝きました。大会には県北部の中学校から7チームが出場。昭和中は順調に勝ち進み、決勝戦では月夜野中を17対6で破り頂点に立ちました。最高殊勲選手には星野妃南さん(鎌沢)が選ばれました。



優勝した昭和中ナイン

文化祭で作品や催しを堪能



作品を楽しむ来場者



土器づくりに挑戦

村公民館と文化協会が主催する第58回昭和村文化祭が11月22・23日の両日、村公民館で開催されました。

今年も村内の各小中学校・保育園のほか、文化協会加盟団体などが参加。この日のために製作された絵画や写真、生け花や盆栽などのさまざまな力作が展示されました。

そのほか、婦人会によるチャリティーバザーや茶道部による茶道体験、土器づくり体験なども催されました。文化祭には2日間で約1,400人が来場。多くの作品や催しを楽しんでいました。

昭和村に総務大臣表彰

総務省が11月20日に開催した地方自治法施行70周年記念式典において、昭和村が総務大臣表彰を授与されました。

この表彰は、自らの創意工夫により、優れた施策を実施し、地方自治の充実発展に寄与した市町村に対して贈られたもの。農業を主産業として企業・商工業が連携し、さらに村民の皆さんとの協働により推進していく昭和村政に対し、村民の皆さんからご理解とご協力をいただいたことに感謝いたします。



総務大臣より村に授与された表彰状と盾

身近な話題・情報をお寄せください。連絡先は、役場企画課 ☎24-5111です。

秋まつりの売上など寄付



売り上げの一部は社会福祉協議会へ

10月に開催された昭和の秋まつりで、村商工会が主催した「ちびっこ商店街」に参加した小学生が11月2日、村社会福祉協議会を訪れ、売上の一部5,500円を寄付しました。また同日、村商工会から16,501円、商工会青年部から27,310円が寄付されました。

園児がリンゴ狩り楽しむ

第一保育園の年長児29人が10月31日、リンゴ狩りを楽しみました。これは、滝寺リンゴ団地でリンゴを栽培している後藤政昭さん(滝寺)が毎年園児たちを招待しているもの。園児たちは、真っ赤に実ったリンゴをもぎ取り大喜び。後藤さんは「子どもたちに喜んでもらえたら」と話していました。



リンゴに喜ぶ園児たち

小学校マラソン大会で健脚競う



声援を受けスタートを切る子どもたち

村内各小学校では10月から11月にかけて校内マラソン大会を開催しました。

東小学校では11月1日に行われ、1年生1km、2年生1.2km、3・4年生女子は1.8km、3・4年生男子は2km、5・6年生女子は2.1km、5・6年生男子2.5kmのコースにそれぞれ挑戦。

当日は暖かなマラソン日和となり、子どもたちは元気いっぱいに走りました。また、快走する子どもたちに保護者や第一保育園の園児たちから大きな声援が送られました。

吉田美由紀さんが 施工技術発表会で最優秀賞

群馬県建設業協会等主催の第9回施工技術発表会が11月15日、前橋市内で行われ、沼田土建の吉田美由紀さん(追分)が最優秀賞に輝きました。吉田さんは、沼田市の旧南郷小学校を改修し「利根沼田テクノアカデミー」の職業訓練校・寄宿舎に整備した工事を発表。顧客満足を念頭に置き、デザインで工夫しコストを抑えるとともに円滑に進めた施行を明快に説明し、高い評価を受けました。

吉田さんは、「分かりやすい説明を評価していただけたと思う。今後は、お客様への丁寧な仕事として生かしたい」と語りました。



受賞した吉田さんと発表した利根沼田テクノアカデミー